

## 【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2024年08月11日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部国際日本学科
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2024年07月13日
明治大学卒業予定年月	2026年9月
留学先大学について	
留学先国	韓国
留学先大学	慶熙大学校(日本語名) 경희대학교(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	韓国語/英語・韓国語
留学期間	2024年03月～2024年07月
留学先大学で在籍した学年	3年生
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名:国際大学 現地言語での名称:국제대학  <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1学期:4月上旬～7月下旬 2学期:9月中旬～2月上旬	1学期:3月上旬～6月下旬 2学期:9月中旬～12月中旬 3学期:～ 4学期:～
学生数	26,063
創立年	1949

## 留学費用

留学費用項目	現地通貨 (ウォン)	日本円	備考
授業料	0	0 円	大学間協定のため
宿舍費	1,520,000	円	1 学期+3 週間延長
食費	1,600,000	円	キッチンが狭く、利用時間が限られていて外食が多かった。
図書費	90,000	円	教科書 3 冊を購入
学用品費		円	
携帯・インターネット費		29,500 円	月 5,900 円使い放題を利用
現地交通費	105,600	円	キャンパス間シャトルバスを週2で利用していた( <input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費	350,000	円	形態: 韓国の国民保険を月額 70,000 ウォンほどではらっていた(明治大学指定のものとは別に)。
渡航旅費		110,000 円	一時帰国含め。片道 25,000 円前後。
ビザ申請費		円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計	2,225,600	139,500 円	1 円=9won 程で合計 378,500 円

## 渡航関連

渡航経路	
往路 出発地: 成田 目的地: 仁川 経由地:	
復路 出発地: 仁川 目的地: 羽田 経由地:	
渡航費用	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社:	
料金:	
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: アシアナ空港 料金: 31,230 円	
復路 航空会社: アシアナ空港 料金: 25,000 円	∴ 合計: 56,230 円
航空券購入方法	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: )	
<input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名: アシアナの公式サイト)	
<input type="checkbox"/> その他( )	
滞在形態関連	
1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舍等)	
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前: 우정원)	<input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2) 部屋の形態	
<input type="checkbox"/> 個室	<input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 2)
3) 共有部分	
<input checked="" type="checkbox"/> バス	<input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
4) 住居を探した方法:	
大学の案内から。	
5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
部屋はかなり古い印象だが、警備や常駐しているスタッフの方がとても優しく頼りになる。韓国だけでなくさまざまな国の学生と交流できた。門限などもなくとても充実した寮生活が送れたと思う。しかし、共同キッチンが狭くあまり清潔でないのと、部屋も日当たりや音など運によってだいぶ違う印象を受けた。	

## 現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所: )

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等: 両親・カード会社。くれじっとカードが ic チップの不良で急に使えなくなった。Apple pay が使えるところもあり、Apple pay と他のカードを使うことで解決した。)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

特にトラブルには巻き込まれなかった。

日本の大使館や学校・寮から来るメールをこまめに確認したり、携帯のアラーム機能をオンにしておくことで情報を得ていた。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

Ahh-education というサイトで e-sim を登録した。とても繋がりもよく、日本語でサポートしてくれるためよかった。寮や学校の wifi もとくに問題はない。また韓国はどこにでも wifi があるため便利だった。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現地の銀行(Hana Bank)とクレジットカードを併用。現地の口座に wise から親に送金してもらった。銀行アプリでの口座振り込みが手数料などもかからないのでとても便利だった。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

クレジットカードは二枚以上あると心強い(紛失・故障・端末との相性など)。

コンセントのタイプが違うので、SE 型を持っていく。

他は特に困ることはなかったが、歯ブラシのサイズが違ったり市販薬などで愛用しているものがあれば持つていくこと。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
Beginner Korean 2 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他( ) <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Beginner Korean 2	韓国語初級2
科目設置学部・研究科	国際学部
履修期間	1 学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 165 分が 1 回
担当教授	김춘영
授業内容	留学生向けの韓国語の授業。主に韓国語で行われる少人数制。初級とあるが中級以上の難易度だったと思う。
試験・課題等	中間と期末にスピーキングのテストがある。事前に出される複数のトピックに合わせて 2 分以上の発表を行う。
感想を自由記入	教授がその時のクラスに合わせて、難易度やテスト形態を変えているように感じる。とても優しく雰囲気の良い授業であった。生徒がほぼ異なる国籍を持っていて、そういった面でも楽しかった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Comparative Area Studies	比較地域研究
科目設置学部・研究科	国際学部
履修期間	1 学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義・ディスカッション (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	여유경
授業内容	火曜日は講義で、政治の概念や仕組みについての内容。木曜日は課題図書をベースとした要約と質問を生徒が準備し、それについてのディスカッション行う。政治学・国際関係論の基礎をしっかりと知ることができる。
試験・課題等	中間は授業内容に基づいた 5 問に対しての筆記試験。英語で各質問 1~2パラグラフずつ。期末は筆記 5 問とグループプレゼンとプレゼンに基づくレポート(英語ダブルライン 6pg 程度)。
感想を自由記入	ディスカッションの準備がかなり大変だった。しかし、グループメンバーと仲良くなれた。英語授業だが現地生が多く、友達を作ることができた。かなりレベルの高い英語を求められるので、toefl ibt80 以上は必須だと思う。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
K-Pop:KoreanPopCulture 00 분반	K-Pop 文化論
科目設置学部・研究科	国際学部
履修期間	1 学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 165 分が 1 回
担当教授	박정혁
授業内容	講義では、Kpop の歴史・マーケティングなどを紹介。リクエストした曲やグループについて掘り下げてくれる。
試験・課題等	中間と期末共に、自分が好きなグループやアーティストのプロデュース企画書を作る。条件が事前に出されるためそれをクリアしたものを作成すること
感想を自由記入	教授がとてもユーモアがあり、度々笑いの起こる授業であった。Kpop に興味ある人もそうでない人にもおすすめの授業。特に音楽や芸能関係の仕事に興味ある場合は良いと思う。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
War and Peace	戦争と平和
科目設置学部・研究科	国際学部
履修期間	1 学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義・プレゼン (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Ioannis Tellidis
授業内容	中間までは国際関係論の概念と実例を用いた講義と質疑応答。後半は生徒のプレゼンと質疑応答で構成されていた。
試験・課題等	中間は 3 つの質問のうち 1 つを選び論文を書く筆記。期末は割り当てられた国に関するプレゼン。
感想を自由記入	学部内で一番難しい授業のように感じたが、達成感がとてもあった。覚えることやそれを応用することが求められる。プレゼンテーションは、フィジー諸島はどのように平和が構築された、あるいはされていないかというものだった。教授と相談しながら、文献などを調べ行った。とても大変でストレスも多かったが、やりがいは一番得られる授業だった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
인류학과음식문화 S	人類学と食物文化
科目設置学部・研究科	教養(ソウルキャンパス)
履修期間	1 学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義・ディスカッション(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	박헌귀
授業内容	月曜日に講義、水曜日は課題図書に関するディスカッション。食生活が現代社会や資本主義社会でどのように変わったか、文化でどのような食文化の違いがあるかを学んだ。
試験・課題等	中間は講義に基づく英語で一問 150~300 字程度の筆記。期末はグループプレゼンテーション。
感想を自由記入	一度課外授業でフードマーケットに行った。とても良い経験ができたと思う。内容は興味深く、事前の読み物が少し多い以外は難しい点はなかった。

## 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。(例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例:語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	TOEFL ibt の受験と書類作成・提出
	8月～9月	面接等
	10月～12月	出願、結核検査、必要書類の申し込み等
留学開始年	1月～3月	-VISA・保険・寮の入金・航空券(1月)-渡航(2月)-授業開始(3月)
	4月～7月	-4月中間試験 -5月学園祭 -6月期末試験と夏休み -7月帰国
	8月～9月	報告書作成・単位申請
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

## 留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイス等、自由に記入してください。

大学在学中に留学するという漠然な目標だけ決まっていた、出願ギリギリに韓国に行くこと決めました。最初はイギリスと迷い、もうすでにある程度理解できている英語よりもっと異なる言葉と文化を学びたいと思いアジア圏に留学先を絞りました。その矢先に授業で韓国についてのトピックを学び、集中講義で韓国語を履修予定だったのもあり韓国へ行くことを決めました。オリエンテーションなどで、一人あまりはっきりとした理由が無く不安な気持ちもあったのですが、とりあえず行ってみる、なんとなく行ってみることで気づける点や新しい目標が生まれ、本当に良い機会になったと思います。

私はもともととても内向的な性格で、友達も数人いれば良い、授業が終わればすぐ帰るという生活を送っていたのですが、留学から帰り人と接することが上手になったと感じました。前よりも、話しかけたり外に出て新しいものを経験してみることができるよう、フットワークが軽くなったと思います。

所属先の国際大学はソウルでなく京畿道の水原に位置していて、最初はソウルキャンパスにすればよかったと感じていたのですが、よりローカルで郊外だからこそ味わえる経験があったと感じます。私は韓国語の資格でなく英語のみで行ったのですが、韓国語のみでどうにかコミュニケーションを取らなくてはいけない場面などがあり、必然てきに韓国語を喋る・学ぶ機会が生まれかなりのスピードで吸収できたと思っています。また、学部が留学生や帰国子女などが多く、本当に信じられないくらい多様な背景を持つ友人達に出会えました。一緒に勉強や生活をしたグループは、メキシコ、韓国、スペイン、アメリカ、モロッコなど多国籍で、5 か国語を喋れる友人がいたり、複雑なルーツを持つ人もいたりとても楽しかったです。なので韓国語だけでなく英語を共通語として使う機会がとても多くあったので、ある程度の英語力もやはり必要なのだと感じました。

休日の過ごし方として、最初の1ヶ月ほどは日本にいるころと変わらず1人で休んで、カフェなどで勉強をすることが多かったですが、しかし友達に誘われて、初めてクラブに行ってみたり、気軽に遠出してみたり、ライブに行ったりと安全を気にしながらも色々なことを経験してみました。また食べたことないものをたべてみたり、留学中だから、今しかできないからと理由で挑戦できる物事が多くありました。なので、みなさんにも、いつもはないこと、考えもしなかったことを試してみると良いかもです。遊びすぎで課題が全然終わってないなどのトラブルも数回あったのですがみんなで大騒ぎしながら寮のラウンジで配達のお食事を頼んで課題に取り組んだり寮生活だからこそできる経験もたくさんできました。私は運が良くルームメイトとともに良い仲になれたので、一緒にドラマをみたりおススメの曲を聞き合ったり部屋の中でも楽しく過ごせました。ただ、別の友人は一むめいとトラブルがあったようなので、やはり運も大切だと思います。

最後に、最初は1学期あれば充分だと思い込んでいたのですが、あっという間に過ぎていました。多分これは1年でも2年でも同じなので、留学中は1日1日を大切にしてほしいです。また行く前や行った後に、なんでこの選択をしたんだろう？と思うことはあると思うのですが、本当にやらずに後悔するよりやって後悔です。あまり振り返らず続けるなら続けてやめるならやめるというマインドでいることが最善だと思いました。